



国
特別
1965

国
2
854





重井筒屋の
於房



青柳家の近臣
花田徳兵衛

お七の事... 二百... 名... 花田徳兵衛... 青柳家の近臣... 於房... 重井筒屋の...

お七の事... 花田徳兵衛... 青柳家の近臣... 於房... 重井筒屋の... 花田徳兵衛... 青柳家の近臣... 於房... 重井筒屋の...

方七



この世の事やうせん
 あつとせむのろちの
 むんとうのん
 どのつてのん
 おれん
 せむのん
 うのん
 こつてのん
 むんとうのん
 あつとせむのろちの
 むんとうのん
 どのつてのん
 おれん
 せむのん
 うのん
 こつてのん
 むんとうのん



いづれかさん
 まてりかさん
 みくのとち
 まさのこと
 むんとうのん
 あつとせむのろちの
 むんとうのん
 どのつてのん
 おれん
 せむのん
 うのん
 こつてのん
 むんとうのん

いづれかさん
 まてりかさん
 みくのとち
 まさのこと
 むんとうのん
 あつとせむのろちの
 むんとうのん
 どのつてのん
 おれん
 せむのん
 うのん
 こつてのん
 むんとうのん

あんなに面白かったらいって... ほんまに面白かったらいって... ほんまに面白かったらいって... ほんまに面白かったらいって... ほんまに面白かったらいって...



あんなに面白かったらいって... ほんまに面白かったらいって... ほんまに面白かったらいって... ほんまに面白かったらいって... ほんまに面白かったらいって...



かたてはいふかきまじり
あひまじりありあり
おらるるおらるる
ついでにまじりありあり
かたてはいふかきまじり
あひまじりありあり
おらるるおらるる
ついでにまじりありあり



おれはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ

あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ



あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ

あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ



あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ
あまのこはあまのこ

次の年三月
屋敷の場



あつちの山に
こゝろをいれ
たのていひ
なすめのお
あつちの山に
こゝろをいれ
たのていひ
なすめのお

そのまゝ
あつちの山に
こゝろをいれ
たのていひ
なすめのお

あつちの山に
こゝろをいれ
たのていひ
なすめのお
あつちの山に
こゝろをいれ
たのていひ
なすめのお



あつちの山に
こゝろをいれ
たのていひ
なすめのお

あつちの山に
こゝろをいれ
たのていひ
なすめのお

あつちの山に
こゝろをいれ
たのていひ
なすめのお

あつちの山に
こゝろをいれ
たのていひ
なすめのお

あつちの山に
こゝろをいれ
たのていひ
なすめのお

あつちの山に
こゝろをいれ
たのていひ
なすめのお

あつちの山に
こゝろをいれ
たのていひ
なすめのお

あつちの山に
こゝろをいれ
たのていひ
なすめのお

国文
24L
43

天册ノ羊西中春作選

書院此本繪會問式
 畫世山繪堂繪屋語可繪門
 繪堂此本繪會問式
 畫世山繪堂繪屋語可繪門
 繪堂此本繪會問式
 畫世山繪堂繪屋語可繪門

人前室ノ景 堀川貞泰画
 井高屋の繪堂子 堀川貞泰画
 動意效合 堀川貞泰画

一繪堂畫湖空 全四冊
 繪堂の繪子 堀川貞泰画
 繪堂の十景 堀川貞泰画

繪堂田舎 堀川貞泰画
 繪堂の繪子 堀川貞泰画
 繪堂の十景 堀川貞泰画

文
函書
年度

文
4L
3